

公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団

I 法人の概要（平成28年4月1日現在）

- 1 所在地 福岡市早良区百道浜 3-8-33
- 2 設立年月日 平成元年11月1日
- 3 代表者 理事長 梶山 千里
- 4 基本財産 200,000千円
- 5 北九州市の出捐金 2,343千円（出捐の割合1.2%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	14 人	0 人	0 人	14 人
常 勤	1 人	0 人	0 人	1 人
非常勤	13 人	0 人	0 人	13 人
職 員	73 人	0 人	0 人	73 人

II 平成27年度事業実績

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）は、福岡県の産業構造の転換や地域経済の活性化を目的に、平成元年11月1日に県の出捐により設立し、地場企業・大学等の基礎研究から応用研究、実用化研究までを一貫して支援するとともに、これらの研究成果を地場産業に展開することによって、その振興を図ってきた。

《各事業の概要》

1 産学官連携・研究開発事業

コーディネーターを活用し企業ニーズと大学や研究機関等の優れた研究シーズのマッチングに積極的に取組むとともに、国事業等を活用して新技術・新製品に繋がる産学官共同研究プロジェクトを実施した。

また、具体的な研究成果の発表会や展示会を通じて、企業の事業化への展開を図った。

(1) 産学コーディネートプログラム

- ・産学コーディネート会議4回、プロジェクト研究会177回
- ・コーディネート活動：競争的資金提案46件、採択25件

(2) IST研究開発FS事業：5課題

(3) 国からの補助（受託）事業：戦略的基盤技術高度化支援事業（九州経済産業局）

(4) 成果の活用：Joint IFF合同セミナーの開催

2 有機光エレクトロニクス関連事業

有機光エレクトロニクス研究分野の産業化を図るため、基礎研究を行う九州大学OPERAとの連携関係を基に、有機光エレクトロニクス実用化開発センターを平成25年4月に開設した。

(1) 企業との共同・受託研究：15件

(2) 有機光エレクトロニクス産業化研究会：1回開催（参加者数94人）

3 先端半導体関連事業（先端半導体開発拠点化の推進）

(1) 研究開発・製品化支援

- ① 文部科学省補助事業の実施：地域イノベーション戦略支援プログラム
- ② 経済産業省補助（委託）事業：戦略的基盤技術高度化支援事業

(2) 人材育成

半導体開発の人材育成を目指し、広範な大学・企業からの講師陣により実践的な教育を実施した。

- ① システム L S I 設計技術者養成講座
- ② 組み込みソフトウェア設計技術者養成講座
- ③ 半導体実装技術者養成講座
- ④ パワー半導体関連人材育成講座

(3) ベンチャー育成・支援

インキュベーション施設の充実、設計開発センター等による設計開発支援、開発資金支援を柱に半導体ベンチャーの育成に注力した。

- ① 先端半導体設計センターの活用・運営
 - ・ システム L S I 設計試作センター利用時間：15,099時間
- ② 三次元半導体研究センターの活用・運営
- ③ 社会システム実証センターの活用・運営

(4) 交流・連携促進

国内の企業・支援機関との交流を促進し、福岡の拠点性の発信を行った。

首都圏で開催される大型展示会へ出展し、事業内容や成果の周知及び他団体との交流・連携促進を図った。

4 R u b y ・コンテンツ関連事業

福岡県 R u b y ・コンテンツ産業振興センターを中核施設として、日本人が開発した世界一生産性の高いプログラミング言語 R u b y によるソフトウェア産業の育成とゲームをはじめとしたコンテンツ産業の振興の2つのプロジェクトを強力に推進するとともに、研究開発、人材育成、ベンチャー育成支援、県内企業の交流・連携など総合的な取り組みを行い、R u b y 関連企業やコンテンツ産業の集積促進を図った。

Ⅲ 平成27年度決算

1 貸借対照表(総括表)

平成28年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産	755,014,186	441,909,418	313,104,768
普通預金	320,937,211	185,365,245	135,571,966
未収金	415,613,608	237,826,569	177,787,039
未収利息	156,164	156,164	0
前払金	18,307,203	18,561,440	▲254,237
2 固定資産	3,037,006,007	3,642,672,526	▲605,666,519
(1) 基本財産	200,000,000	200,000,000	0
有価証券	100,000,000	200,000,000	▲100,000,000
定期預金	100,000,000	0	100,000,000
(2) 特定資産	75,705,768	55,068,786	20,636,982
敷金特定預金	15,562,608	15,099,036	463,572
出資金(株式)	15,000,000	15,000,000	0
出資金(ファンド)	45,143,160	24,969,750	20,173,410
(3) その他の固定資産	2,761,300,239	3,387,603,740	▲626,303,501
建物	1,092,489,185	1,116,607,923	▲24,118,738
建物附属設備	762,299,610	849,340,192	▲87,040,582
構築物	160,448,082	189,719,351	▲29,271,269
備品	212,747,848	399,131,007	▲186,383,159
無形固定資産	22,315,513	22,305,266	10,247
求償権	14,000,000	14,000,000	0
投資有価証券	497,000,001	796,500,001	▲299,500,000
資産合計	3,792,020,193	4,084,581,944	▲292,561,751
II 負債の部			
1 流動負債	434,285,360	309,975,964	124,309,396
未払金	135,235,600	137,256,559	▲2,020,959
前受金	31,883,346	25,853,991	6,029,355
預り金	7,166,414	7,865,414	▲699,000
短期借入金	260,000,000	139,000,000	121,000,000
2 固定負債	861,736,344	1,047,409,976	▲185,673,632
預り敷金	15,597,834	15,099,036	498,798
求償権償却引当金	14,000,000	14,000,000	0
長期借入金	86,508,510	265,664,940	▲179,156,430
長期未払金	745,630,000	752,646,000	▲7,016,000
負債合計	1,296,021,704	1,357,385,940	▲61,364,236
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	200,000,000	200,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
2 一般正味財産	2,295,998,489	2,527,196,004	▲231,197,515
正味財産合計	2,495,998,489	2,727,196,004	▲231,197,515
負債及び正味財産合計	3,792,020,193	4,084,581,944	▲292,561,751

2 正味財産増減計算書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日 (単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
経常収益	1,295,558,056	1,328,029,086	▲32,471,030
経常費用	1,593,582,179	1,569,662,660	23,919,519
評価損益等調整前当期経常増減額	▲298,024,123	▲241,633,574	▲56,390,549
特定資産評価損益等	71,706,900	▲33,971,970	105,678,870
評価損益等計	71,706,900	▲33,971,970	105,678,870
当期経常増減額	▲226,317,223	▲275,605,544	49,288,321
2 経常外増減の部			
経常外収益	2,052,692	431,476,868	▲429,424,176
経常外費用	6,932,984	13,469,167	▲6,536,183
当期経常外増減額	▲4,880,292	418,007,701	▲422,887,993
当期一般正味財産増減額	▲231,197,515	142,402,157	▲373,599,672
一般正味財産期首残高	2,527,196,004	2,384,793,847	142,402,157
一般正味財産期末残高	2,295,998,489	2,527,196,004	▲231,197,515
II 指定正味財産増減の部			
基本財産取崩額	0	2,303,208,000	▲2,303,208,000
当期指定正味財産増減額	0	▲2,303,208,000	2,303,208,000
指定正味財産期首残高	200,000,000	2,503,208,000	▲2,303,208,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	2,495,998,489	2,727,196,004	▲231,197,515

IV 平成28年度事業計画

先端半導体関連事業に関して、これまでの「シリコンシーベルト福岡プロジェクト(SSBプロジェクト)」により培ってきた半導体関連技術に、情報通信技術・ロボット分野等の先進的な技術を融合し、ロボット・システム関連技術開発及び新分野の製品開発による新産業の創出を目指す。また、産学官連携・研究開発事業では、産学官連携による研究開発プロジェクトを立ち上げ、実用化を目指した研究開発を支援することによって、新技術・新製品の創出を図り、地域産業の振興を目指す。

有機光エレクトロニクス関連事業では、九州大学OPERAをはじめ、北部九州に立地する4拠点による広域連携体の組織力を活かし、基礎研究(OPERA)から応用研究(ISIT(福岡市))、実用化開発研究(i3-OPERA)や製造装置開発研究(Phoenix(熊本県))まで、実用化に向けた効率的な取り組みを図る。

Ruby・コンテンツ関連事業では、福岡県Ruby・コンテンツ産業振興センターがバックアップすることで、研究開発、人材育成、ベンチャー育成支援、県内企業の交流・連携など総合的な取組を推進し、Ruby関連企業や、コンテンツ産業の集積促進を図る。

V 平成 28 年度予算

1 収支予算書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	854,000	0	0
事業収益	433,101,000	0	22,908,000
受取補助金等	856,605,991	0	0
受取負担金	31,464,000	0	0
投資有価証券受取利息	10,729,000	0	0
雑収益	0	0	0
他会計等繰入金	0	0	0
経常収益計	1,332,753,991	0	22,908,000
(2) 経常費用			
事業費	1,620,616,550	0	0
管理費	0	0	23,655,519
他会計等繰出金	0	0	0
経常費用計	1,620,616,550	0	23,655,519
評価損益等調整前	▲ 287,862,559	0	▲ 747,519
当期経常増減額	▲ 287,862,559	0	▲ 747,519
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 287,862,559	0	▲ 747,519

VI 役員名簿

平成 28 年 7 月 1 日現在

役員の種類	氏 名	所 属
理 事 長	梶 山 千 里	公立大学法人福岡女子大学理事長（兼）学長
専務理事	塚 元 憲 郎	（公財）福岡県産業・科学技術振興財団専務理事
理 事	水 口 啓	九州ベンチャーパートナーズ（株）代表取締役
〃	川 畑 明	（公財）九州先端科学技術研究所専務理事
〃	松 岡 俊 和	（公財）北九州産業学術推進機構専務理事
〃	上 鶴 芳 久	（公財）飯塚研究開発機構専務理事
〃	佐 藤 清 治	（株）久留米リサーチ・パーク代表取締役専務
〃	村 上 英 治	（一財）九州産業技術センター常務理事
〃	齊 藤 三	（独）中小企業基盤整備機構九州本部長
〃	小 島 良 俊	福岡県商工部長
〃	神 谷 昌 秀	福岡県工業技術センター所長
〃	富 高 紳 夫	北九州市産業経済局企業立地・食プラットフォーム推進担当理事
〃	合 野 弘 一	福岡市経済観光文化局理事
監 事	清 水 剛	福岡監査法人代表社員公認会計士